

理学療法かわら版

一般社団法人
山形県理学療法士会

目次	会長のコラム……………	1	未来を担うフレッシューズ紹介……………	4
	第21回山形県理学療法学会 趣意書……………	2	施設紹介……………	6
	第21回山形県理学療法学会のお知らせと 一般演題募集のお願い……………	3	新企画について……………	7
			事務局・財務部より……………	7
			編集後記……………	8

会長のコラム

山形県理学療法士会会長
高橋俊章

ブータンの国王夫妻の来日の際に、国民総幸福量という言葉が広く知られるようになりました。ブータンでは幸福を示す尺度として住居、健康、文化活動など多数の指標を設けているといいます。誰もが幸福でありたいと願い生きていると思います。内閣府の研究会も、幸福度指標の試案を発表しました。「幸福度指標」作成の意味は、「幸せ」に光を当てることによって、これまで政策などにおいて焦点化されてこなかった「個々人がどういう気持ちで暮らしているのか」に着目することにあり、具体的には、国、社会、地域が人々の幸福度を支えるにあたり良い点、悪い点は何かを明らかにすること。その上で社会全体の幸せを深めていく前に国、社会、地域が何処を目指そうとしているかといった点を皆で議論し、考えを深めるための手がかりを提供することであると考えられています。

私はこの発想に同調します。リハビリテーションの分野においても、この考えをさらに深めていくべきではないかと思えます。しかし、「幸福」は個人の価値観に深く根ざしたものであり、人の幸福感は見た目では分からないのが

ほとんどです。これを数値化してリハビリに生かす作業は容易なことではないかもしれませんが、まずは生き方から考えていくべきかと思っています。

精神科医の佐々木正美先生は、「人間の本当の幸福は、相手の幸せのために自分が生かされていることが感じられる時に味わえるものである。自分の幸せばかり追求することによって得られる幸せなど、本当の幸福では決してない。」と言っておられます。人の役に立つ幸せ、人に感謝される幸せ、人に良いことをした時の幸せ、誰かに必要とされる幸せ、人といっしょに味わう幸せがあります。

私もこの考えが好きです。つらいと自分のことを考えてしまいがちですが、相手のことを思いやることができるということは、本当は幸せだと思います。相手が、家族であったり、患者さまであったりしますが、その人の希望に答えられることに幸福を感じる人になりたいと思います。大変だと思う時こそ、目の前にいる人の幸せを考え働くことが、自分が幸せになることかもしれません。

第21回山形県理学療法学術大会 趣意書

テーマ 『転ばぬ先の理学療法士～転倒ゼロへの挑戦～』

現在、理学療法士は様々な分野に職域を拡げ、また、細分化され専門的に携わるようになっていきました。その中でほとんどの分野において共通問題となっているのは、転倒ではないでしょうか。転倒は、病院や施設でのヒヤリハットの原因としてはもちろん、高齢者の寝たきり・要介護の原因のひとつとして上位を占め、保健・医療・福祉の各領域において大きな問題となっています。理学療法士にとって転倒予防は、対象者がより良い生活を送るための重要な課題です。

そこで今学術大会では、テーマを「転ばぬ先の理学療法士～転倒ゼロへの挑戦～」と題し、「転ばぬ先の杖」という言葉があるように、杖の代わりに理学療法士がその役割を担い、転倒を予防するために私たちに必要な知識や、理学療法戦略を皆様と一緒に考え、日々の業務の中で役立てられるような学習の機会にしていきたいと思っております。

大会テーマに沿った特別講演では、介護予防や転倒の研究についての第一人者である山形県立保健医療大学教授の神先秀人先生に、転倒のメカニズムやエビデンスについてご講演いただきます。

シンポジウムでは保健・医療・福祉のそれぞれにおいて、高齢者にかかわる理学療法士の立場から、転倒リスクの高い対象者に対するアプローチ方法や環境への工夫、他職種との連携等について発表していただきます。

市民公開講座では、専門が麻酔科と漢方外来の公立高島病院副院長の大木宏先生に「風呂と未病とCO2」と題して、普段意識せずに行っている入浴方法や生活習慣の見直しから、正しい薬の飲み方や漢方の利用等まで、健康を保つための方法をご講演いただきます。

最後になりましたが、多くの会員の皆様が置賜に集い、転倒ゼロへの挑戦について最新の情報を得ながら共に考えたいと思います。また、多数の一般演題を発表していただき、本学術大会を盛会裡に納めさせていただくことで、理学療法の発展に寄与できればと考えております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

◆山形県厚生省労働省指定◆

 **(有) 渡部義肢**

◆営業品目◆
義足・義手、コルセット、車椅子、ステッキ、下肢装具、上肢装具、骨格義足(モジュラー)

〒997-0861 山形県鶴岡市桜新町8番地52号
TEL(0235)25-9366 FAX(0235)25-9364

山形県各福祉事務所指定
義肢・補装具・コルセット・車椅子一般・その他

有限会社 田中義肢装具製作所

山形市あかねヶ丘1丁目3-15(山商体育館西側)
TEL(代表)645-4600
FAX645-5424

第21回山形県理学療法学会大会のお知らせと 一般演題募集のお願い

会 期：平成24年6月9日(土)・10日(日)

会 場：伝国の杜置賜文化ホール

テーマ：「転ばぬ先の理学療法士～転倒ゼロへの挑戦～」

内 容：特別講演 「未定」

講師：山形県立保健医療大学 教授

神先 秀人 先生

座長：井上 由香

市民公開講座 「風呂と未病とCO₂」

講師：公立高島病院 副院長

大木 宏 先生

座長：縮井 純一

シンポジウム 「未定」

シンポジスト：病院：未定

施設：相澤 裕矢氏（山形県立総合コロニー 希望が丘）

在宅：榎本 敏明氏（在宅リハビリ看護ステーション つばさ）

地域在住高齢者：佐藤 啓壽氏（介護老人保険施設 ラ・フォーレ天童）

コメンテーター：神先 秀人 先生

座長：小関 和幸

一般演題発表（口述 15題予定）

大会参加費：会員 2,000円、非会員 3,000円、学生 1,000円

◎ 一般演題募集

1. 本文は2,000字程度としMicrosoft Wordで抄録を作成してください。
様式は抄録サンプルをご参照ください。
2. 発表時間は7分以内、質疑応答3分以内とし、スライドの枚数に制限はありません。液晶プロジェクター、Power Pointによる口述発表です。
3. 募集締め切りは平成24年1月31日（当日消印有効）といたします。
4. 本学会大会で演題発表した方は「症例検討Ⅲ」の単位が認定されます。

数多くの演題をお待ちしております。なお、不明な点がございましたら、武田もしくは小関までお尋ねください。

応募先

〒990-2352 山形市大字前明石字水367

山形医療技術専門学校 理学療法学科

学会大会部 武田 貴好

TEL：023-645-1571 FAX：023-645-1571

E-mail：k-takeda@ymisn.ac.jp

問い合わせ

〒992-0045 米沢市中央6-1-219

三友堂病院 リハビリテーション部

準備委員長 小関 和幸

TEL：0238-24-3700 FAX：0238-24-3709

E-mail：reha@sanyudo.or.jp

未来を担う

フレッシュな紹介

フレッシュな紹介 内容

①勤務先 ②経験年数 ③出身地 ④出身校 ⑤趣味・特技 ⑥コメント



安部 怜太

- ①みゆき会病院
- ②1年目
- ③白鷹町
- ④群馬大学
- ⑤ジョギング
- ⑥患者様やスタッフの方と接する中で、日々成長していきたいと思っています。



栗田 宜享

- ①日本海総合病院
酒田医療センター
- ②1年目
- ③山形県
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤ダーツ・音楽・バレーボール
- ⑥一つ一つ自分にできることを増やしながら頑張ります。



黒坂 浩平

- ①篠田総合病院
- ②1年目
- ③鮭川村
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤釣り
- ⑥日々成長していけるよう精進していきたいと思っています。



須藤みゆき

- ①篠田総合病院
- ②1年目
- ③上山市
- ④新潟医療福祉大学
- ⑤カラオケ
- ⑥一日一日を大切に頑張ります。



清水 拓

- ①宝田整形外科クリニック
- ②4年目
- ③新潟県新潟市
- ④新潟リハビリテーション
専門学校
- ⑤スポーツ観戦・ドライブ
- ⑥問題を見極められる治療家を目指したいです。



長岡 孝則

- ①日本海総合病院
- ②1年目
- ③山形県飯豊町
- ④青森県立保健大学
- ⑤酒田さんぽ
- ⑥妥協することなく、一つ一つ学んでいきたいです。



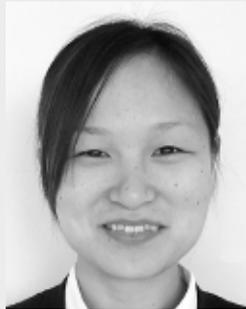
椿原 和也

- ①みゆき会病院
- ②1年目
- ③山辺町
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤食べ歩き
- ⑥患者様1人1人との出会いを大切にしたいと思います。



鈴木 美香

- ①宝田整形外科クリニック
- ②2年目
- ③山形県鶴岡市
- ④新潟リハビリテーション
専門学校
- ⑤温泉めぐり・素潜り
- ⑥患者様の笑顔が見られるように、心にゆとりを持って頑張ります。



和田あゆみ

- ①公立置賜南陽病院
- ②1年目
- ③山形市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤バレーボール・温泉・買い物
- ⑥一步一步確実に成長していきたいよう努力していきたいと思っています。



太田敬之

- ①湯田川温泉
リハビリテーション病院
- ②1年目
- ③山形県鶴岡市
- ④アール医療福祉専門学校(茨城県)
- ⑤プロ野球(特に読売巨人軍)、
海外ドラマ、犬と遊ぶ、スキー・スノーボード
- ⑥生まれ育った地域に貢献できるよう自己研鑽に努めたいと思っています。



荒木小百合

- ①湯田川温泉
リハビリテーション病院
- ②1年目
- ③山形県鶴岡市温海町
- ④国際医療福祉専門学校
- ⑤ピアノ
- ⑥日々自己研鑽に努めたいです。

思いやりリハビリ・まごころケア
(有) 福祉用品やまがた

介護用品ショールーム

〒998-0842 山形県酒田市亀ヶ崎4-2-40
電話 (0234) 26-1725
FAX (0234) 26-6780

安心と信頼

- ・前腕義手・股義足・下腿義足・骨格構造義肢・
(大型短脚端を含む)
- ・腰・胸椎装具・靴型短下肢装具・歩行補助つえ・車イス・
(コルセット)

山形県指定一級義肢装具士 安達 武雄
山形市江保3丁目15-1
☎(023) 681-0456

(有)安達ブレイス製作所

医療の未来を見つめる総合商社



岡崎医療株式会社

- 本社 山形市あこや町三丁目4番3号
- 山形営業所 〒990-0025 ☎023(代)623-0546番
- 鶴岡営業所 鶴岡市大字安丹字村上4番10号
〒997-0057 ☎0235(代)22-0106番

医学書のことならお任せください

日本医書出版協会認定医学書専門店
医学書、看護学書、医書、一般



株式会社 高陽堂書店

山形市大町3-1-17 TEL: 023(031)8881 FAX: 023(032)1188
http://www.koyodoko.com/ email: info@koyodoko.com



厚生労働省
山形県指定
福祉法義肢製作所指定

山形義肢研究所

営業品目 代表取締役 植松 茂夫
義手・義足・コルセット・補装具 山形市飯田五丁目5番39号
補助ステッキ・松葉杖・車いす 電話 (023) 632-5214
整形医療器具

山形小木医科器械株式会社

山形市北町三丁目8番20号
電話 (023) 681-3633 (代)

福祉機器・介護用品販売レンタル/車いすオーダー制作

(有)アシスト

〒991-0048 山形県寒河江市みずき一丁目6-4
TEL(0237)83-5525/FAX(0237)85-5454

E-mail:assist@corp.email.ne.jp



義肢・装具・車いす
他整形医療器具製造・販売

(有)エムサポート

〒990-2212 山形市上柳110
TEL(023)687-2800 FAX(023)687-2812
取引銀行 山形銀行宮町支店(普通)0241881

明日への地域医療・高度医療に貢献する
一信頼される技術とサービスを人へ社会へ地域へ

株式会社シバタインテック

本社 〒984-0015 仙台市若林区卸町二丁目11-3
TEL 022(236)2311 (代表) FAX 022(236)2362

・山形支店・荘内営業所・鶴岡営業所・郡山営業所・ヘルスケアセンター・物流センター・メンテナンスセンター
ホームページ: www.shibaintech.co.jp

施設紹介

在宅リハビリ看護ステーション つばさ米沢サテライト

当事業所は医師や他職種の方々と連携を図りながら、米沢市・川西町・高畠町・南陽市の利用者様約100名の在宅生活を支援させて頂いております。

スタッフは理学療法士5名、作業療法士2名、保健師1名、看護師2名、総務1名で、リハビリスタッフによる家庭内外での



生活リハビリ、福祉用具・住宅改修相談等、また看護スタッフによる日常生活の看護、医療的処置、介護・医療相談等を行っています。

住み慣れた環境の中でご家族様とも関わりながら、一人の利用者様にじっくりと向き合えるため、より生活に沿ったリハビリを提供できる職場です。

今後も利用者様の夢の実現の為に適切な問題分析を行い、在宅リハビリと在宅看護を提供していきます。



介護老人保健施設 みずばしょう

当施設は鶴岡地区医師会運営のもと、羽黒町に開設され今年で7年目を迎えます。

入所・短期入所・通所サービスを実施しており、入所100床（全室個室）デイケア40名程度となっております。リハスタッフは理学療法士3名作業療法士4名の計7名です。

自宅退所にむけた関わりはもちろんのこと、最近では看



取りなど幅広い対応が求められています。リハ以外のスタッフとも、職種を超えてとても仲が良く、情報共有を密にし、生活に根ざしたリハビリ・質の高いサービスを提供できるようチームで努力しています。

当施設の特徴の一つに夏祭りがあります。スタッフ一丸となり、とても力を入れており、毎年沢山の地域の方々が参加され大盛況です。特にクライマックスの「みずばしょう大花火」は、赤川花火に負けるとも劣らない仕上がりです。ぜひ皆様一度いらしてみてください。



新企画について

来年度からの新企画として「リレートーク」等を考えています。皆さんに楽しんで読んでもらえるような企画アイデアを募集します。「リレートーク」の内容としては、現在はまっているもの、趣味、これから始めたいことなど、自由に書いていただきます。この「リレートーク」で、研修会や懇親会などで会ったときの話題提供になればと考えております。リレー形式で行っていきますので、最後に次回書いてもらう方を発表するような形を考えています。その他にもこんなことを掲載したらいいのではないかな、こんなことを知りたいなど、皆さんのご意見・アイデアを下記アドレスまでお寄せ下さい。

rehabiri@rehab.sanyudo.or.jp
三友堂リハビリセンター 島貫

事務局・財務部より お知らせ

(平成23年12月15日現在)
会員数 581名 賛助会員16社
施設数 132施設

■会員移動 (平成23年12月15日現在)

[新入会員]

高野 貴志 介護老人保健施設 紅寿の里

[他士会へ転出]

金子 勇樹 千葉県士会へ
高橋 絢 新潟県士会へ
馬場 大輔 新潟県士会へ

[他士会からの転入]

山田うた理 宮城県より 自宅
八取 理恵 宮城県より 自宅

[勤務先変更]

相原 功多 小白川整形外科クリニック

鈴木 拓 湯田川温泉リハビリテーション病院
鈴木 健太 在宅リハビリ看護ステーションつばさ
天童サテライト
土井 一美 在宅リハビリ看護ステーションつばさ
天童サテライト
伊藤 智美 在宅リハビリ看護ステーションつばさ
天童サテライト
齋藤 陽子 在宅リハビリ看護ステーションつばさ
天童サテライト

石谷 千晶 東北中央病院
佐藤 教文 大島整形外科医院
高橋 礼美 ふくい整形外科
須藤 沙弥香 陵南さとう整形外科

[改姓]

土屋 舞子 (旧姓：伊藤)
高橋あや乃 (旧姓：武田)

[休会]

飯沢 晴美
田中 満生

[退会]

佐藤 かおり
木村 荘兵衛

福祉用具開発・レンタル販売 <http://www.tamatsu.jp>



株式会社 **タマツ**
TAMATSU
本社 山形県鶴岡市美咲町32-7(〒997-0857)
TEL 0235-23-6333/FAX 0235-25-3889



オーダーメイドの福祉用具

株式会社 **ライフケアサポート**

山形県東根市温泉町1-13-10
TEL 0237(43)6833 FAX 0237(43)6832

■財務部より

・楽天カードの申し込みのお願い

三菱 UFJ ニコス(株)との連携カード解約に伴い、ニコスカードの解約、楽天カードへ入会の手続きをお願い致します。何卒ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。なお、ニコスカードの解約を行わない場合、現在協会で負担している年会費(1,500円)が個人負担になりますのでご注意ください。

・楽天カード申し込み方法

日本理学療法士協会ホームページの会員専用サイトからお入りください。入力①楽天会員登録、②キャンペーン申し込み、③楽天カード申し込みの3ステップで行ってください。会員専用サイトへのユーザー名・パスワード(共通)は、「jptagl」(すべて半角・小文字、最後の文字は「エル」)です。

・楽天カード申し込みにおける紹介者ID

入力途中で、紹介者のIDを求められますので紹介者ID「SRKC999Q」(すべて半角・小文字)を入力してください。また、申し込まれたカードでの協会費納入に関する同意、協会へのカード情報提供に同意を求められますので、チェックボックスにチェックをお願い致します。

本会は楽天カードへの全員入会を目標にしています。

・カード作成のメリット

- ◎会費の納入が確実にになります。
- ◎学術大会、学術研修大会などの参加費(前納)の割引制度があります。

編集後記

「かわら版」第6巻になります。今年度最後の発刊になります。ご協力ありがとうございました。来年度は新企画をなにかできないか検討しています。みなさんのアイデアを何でも構いませんのでどんどん教えていただけたらと思います。みなさんでこの情報誌を盛り上げて、活用してもらえればと思います。宜しくお願い致します。

三友堂リハビリセンター 島貴

◎丸善の書籍購買サービス「Knowledge Worker」にて、優待価格(5%引き)で購入できます。

現在、当会開催の研修会・学会参加費のカード決済を検討しています。

平成23年度会費納入のお願い

平成23年度の年会費を未納の方は、納入して頂きますようお願い致します。会費は協会費と当会会費と合わせて18,000円(新入会者17,000円)です。銀行引き落としによる会費の納入も可能です。詳細は、協会事務局 TEL:03-6804-1421 までお問い合わせください。振り込みによる会費納入をご希望の方は、当会事務局までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

事務局 赤塚清矢(山形県立保健医療大学)
電子メール: ypt-06@biscuit.ocn.ne.jp
電話: 023-687-5752

(電子メールの活用をお願い致します。)



医療機器・福祉用具販売レンタル
TOTAL MEDICAL COMMUNICATION

株式会社 トーク

日医器連通正事業所 第9406017号 〒997-0806
福祉用具貸与事業所 0670700434 山形県鶴岡市遠賀原字稲荷41-2
E-mail: took@coral.ocn.ne.jp TEL (0235) 22-1009 FAX (0235) 25-8139

快適な介護をまごころでお手伝いします。



さわやかな在宅療養をサポートするサービスシステム。お客様のニーズに合わせて「レンタル・販売」2つのシステムでお手伝いします。

レンタル商品

- 療養ベッド
- 車椅子・ポータブル浴槽
- エアマット、etc.

販売商品

- 紙おむつ・オムツカバー
- 尿器・ポータブルトイレ
- その他介護用品

※詳しい資料をご希望の方はお気軽にご相談・お問い合わせください。

株式会社 蔵王サプライズ

山形市香澄町1-20-8 ☎(023)622-7123

山形県より、福祉用具販売・取付の推薦を
いただき、官公需適格組合証明を取得

協同組合 生活住環境整備山形

〒990-0805 山形市檀野前13-2

TEL 023-681-5030 FAX 023-681-7609

■発行者/山形県理学療法士会 ■発行者/高橋 俊章 ■編集者/小松 裕和
■広報部/三友堂リハビリセンター

〒992-0057山形県米沢市成島町3丁目2番90号 TEL(0238)21-8100

FAX(0238)21-8119

E-mail: rehabiri@rehab.sanyudo.or.jp